**番：井戸寺**

この寺は天武天皇（631～686）が673年に建立を命じました。健康祈願に応えてくれるといわれる七体の薬師如来像(Bhaisajya)があることで知られています。6体は火事で焼失した像のレプリカで、7体のうち1体だけが残っています。

空海は815年に訪れたと言われています。きれいな水がなくて困っている地元の人たちを気の毒に思い、棒で井戸を掘ったと伝えられています。境内の小さな囲いの中にある井戸は、現在も見ることができます。井戸の水に自分の顔が映っているのを確認できれば、今後3年間は何の不幸もないと言われています。